

2019年度 第1回 運営推進会議 議事録

- 1 日 時 令和1年5月27日(月) 15:00~15:50
- 2 場 所 地域密着型小規模特別養護老人ホームはぎの郷 地域交流スペース
- 3 出席者(敬称略)
 - 利用者: ○上○美子 ○木○ダ子 ○田○子
 - 利用者家族: ○松○○み ○橋○子 ○田○雄
 - 地域代表: 松○○一(民生委員)
 - 地域包括支援センター: ○津○子
 - 市職員: ○野○(介護保険課) ○○川○史(高齢者・地域福祉課)
 - 知見者: 松○○光(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業所施設長)
 - 事業所: 宮武昭彦(統括マネジャー) 川上里依(介護支援専門員)
 - 十倉恵美子(生活相談員) 中島勲巳(介護職員)
 - 欠席者: 大山守(理事長・施設長) 黒田直司(法人本部)

4 会次第内容

(1) 開会の挨拶及び出席確認(宮武統括マネジャー)

「はぎの郷」第1回運営推進会議の挨拶の後、出席者より自己紹介いただき会次第に入る。

(2) 司会者挨拶

皆様ご多用のところお集まりいただきありがとうございます。理事長は理事会出席のため本日は欠席させていただきます。宮武統括マネジャーが議長代行務めさせていただきます。

皆様の忌憚のないご意見ご要望をお聞かせください。

(3) 「はぎの郷」の現状報告(介護支援専門員)

現状報告(令和元年5月25日現在)を用いながら入居者の状況及び事業所が取り組んでいるサービス内容を報告する。

また、事業所で行っている会議・研修・委員会等(予定を含む)・季節行事・ボランティアの受け入れ・リスクマネジメントについて報告する。(添付資料参照)

補足説明(統括マネジャー)

ご家族よりいただきましたご意見を二つ報告させていただきます。

まず一つは、入浴介助の際にオペレーションの差があるということです。A職員は「寒いね」と声をかけお湯をかけてくれた。B職員は声かけしてそばで見守った。C職員はタオルを肩にかけてお湯をかけてくれた。これだけ違いがあるのはどうということかということでご意見をいただきました。

すぐにカンファレンスを開き、違いがあることで不快感を与えてしまったり、不信

感を招いてしまうことは良くないことなので、ケアマネジャーを通して一人一人の入居者様のアセスメントシートを詳細に作成しました。それを、各フロアごとに共有してオペレーションの差が無いよう改善のための取り組みをしております。

二つめは、眠前薬の件です。これは、精神科に通院しておられる方に頓服として処方されたものでした。かっとなったり、不穏状態の時に他の入居者様に手が出てしまうということがありましたので、頓服が処方されていました。入居者様が不穏状態になった夜に介護主任が頓服を渡したのです。私共の施設では、頓服は看護主任の許可がなければ出せないことになっておりますが、緊急だったため介護主任が出したということで誤薬として捉え、私たちはカンファレンスを行い事故報告させていただきました。二度とこのようなことがないように、薬の取り扱いについて職員に徹底しております。

(4) 質疑応答・意見交換

①4月の事故について、食事の取り違えと車いすからの転落の他にはどのような事故がありましたか？
(地域包括支援センター職員)

⇒お風呂に行きましようとして声かけした時、ポータブルトイレに移る時の転倒、居室洗面所前、ベッド脇での転倒、車いすから床へしりもちと転倒が重なっております。同じ方の場合もありますが、違う方の場合が多くなっております。居室で5件それ以外で5件となっております。

②本日はたくさんのお入居者様ご家族ご出席いただきありがとうございます。ここで生活されてなにかお困りのことありますか？
(統括マネジャー)

お風呂に入る時困ります。
(利用者)

⇒どんなことを希望されますか？

もっとやさしくしてほしいです。

足が痛いんです。移動するのを丁寧にしてほしい。
(利用者)

⇒湯加減、お風呂に入る時間はどうですか？

いいです。
(利用者)

車いすの方が多と思うんですが、移乗の技術が人によって差があると思います。利用者の現況に合わせた方法があると思います。その技術を磨いていただいたらいいかなと思います。
(利用者家族)

⇒早急に研修会を行いたいと思います。

お部屋に花をいれてくれているのは、とてもいいなと思います。ちょっとしたことでも和みます。うれしいと思います。
(利用者家族)

⇒継続していきたいと思います。

約1年ここにおりますが、今まで人を寄せ付けない雰囲気だったのに表情豊かになってここにこしています。ムードメーカーの職員さんがいていつも音楽が流れています。童謡や演歌やなつかしい歌が流れるとフロアの皆さんが総じて元気に

なっている感じです。曲のリストも職員さんが作ってくれてるみたいです。にこにこしているおばちゃんを見てほっとします。昨日は買い物に行って楽しかったと言ってます。ここに来て体重も増えました。おばちゃんにとってしあわせな場所だと思います。

(利用者家族)

妻は左半分が動かない。頭はどうもない。食欲がないと言われて、体重が落ちてだいぶん心配している。スタッフさんも心配してくれるが、ご飯食べへんと聞くと辛い。病気になるまでは何でも食べていた。主任さんから「好きな物持って来てくれますか」と言われて、味付け海苔とかふりかけとか持ってくるから介助してと頼んだ。もうちょっと食べて元気になってほしい。食べたなら元気になるのに。

(利用者家族)

⇒米飯がだめな時は食パンを提供しています。食べれるもの、食べやすいもの、食べたいものを模索しているところです。また、ご家族様のご協力お願いします。明日はちらし寿司です。食べていただけると思います。栄養士がカンファレンスも行っています。理念はその人がその人らしくでありますので、無理して食べていただくというのではなく、ご本人様が食べていただけるよう工夫して、ご家族にも協力していただいて、食べるのが楽しくなるように努めてまいります。

ずっと音楽が流れている環境がいいと思います。懐かしい歌で会話のきっかけができ、会話がはずんで、脳が活性化されると思います。

(利用者家族)

⇒音楽流しますね。また、懐かしい曲教えて下さい。

③勉強会・研修会というのは職員の方がされているのですか？

(知見者)

⇒私共の施設には兵庫県福祉サービスの第三者評価者である顧問がおりますので、必ず勉強会・研修会指導に入っています。

方針としては、知識を提供するだけではなく職員が講師になれるように育てていこうということで教えていきながら、徐々に職員が講師をするように取り組んでいます。教えられるより教える方が難しいということ認識していきます。

④待機は何名いらっしゃいますか？

(知見者)

⇒3名いらっしゃいます。

⑤民生委員の活動として、年に1回5月6月に高齢者の実態調査を行います。丁度その時期なのですが、その中で、新たに住所としてはぎの郷という名前は入ってなかったのですが「つつじ野8番の1」の方が4名おられます。後で確認させていただきます。4名だけしかあがってないのは他の方は住所変更されていないからですか？

(民生委員)

⇒4名以外の方は、ご家族と同居されていて入居された方です。4名の方はサービス付き高齢者向け住宅などに住んでおられた方が入居となり、こちらに住所が移った方です。

⑤事故の続きなんですが、転倒が多いのですが対策としてどのようなことを考え

ておられますか？

⇒フロアでの転倒については、多動な方の場合、極力スタッフが傍で見守りをしております。キッチン業務をするのであれば、キッチンの傍に来てもらい話しをしながら業務を行う等未然に防げるよう取り組んでおります。

深夜の居室においては、眠りスキャンの起上探知が鳴ったらすぐに居室に行くようにしておりますが、居室の鍵をかけられる方もおり、すぐに訪室することが難しい場合もあります。

何探知ですか？皆さんについてますか？ (地域包括支援センター職員)

⇒ベッドからの起き上がりの探知で眠りスキャンといいまして、全ての方のベッドのマットレスの下に入っています。起き上がるとタブレットに表示されます。表示を見て行くのですが、同時に複数の方が探知されると行けない場合もあり事故が起きてしまうこともあります。認知症の方の場合、こちらの伝えていることが伝わらないこともありスタッフも悩むところです。

対策についてはより一層の改善に努めて参ります。

⇒事故を減らそうとするとロックをかけてしまうことが多くなります。悪質な事故、不注意な事故、私共の未熟による事故はあってはならないと思いますが、私達は入居者様の自由と尊厳を守りたいと思っております。尊厳を守るためにリスクが上がることとなりますが、ご家族の同意を得て、最後をどのように過ごしたいかを最優先する取り組みを考えて参りたいと思っております。

ご意見お聞かせください。

法令遵守としか言えません。 (市職員)

そういう方は見守っていくしかありませんね。仕方がないというところはあります。

(地域包括支援センター職員)

施設では転倒は数多く起きています。転倒しないようにすると拘束ということになるので、転倒することによる怪我のリスクを減らすことが大切です。決して転倒して当たり前という考えは許されません。頭を打つのであればテーブルの角や床にスポンジ等を貼ったり敷いたりして衝撃を緩和する対策を講じることです。また、事故が起こった原因やどういう欲求があつて動いたために起きた事故なのかを追求していただきたいと思っております。トイレであれば時間になったら一番に声かけするなどして対応していけば事故も少なくなっていくのかと思っております。

(知見者)

KYT (危険予知訓練) というのがありまして、動く時には動線の中に必ず危険というものにつきものであるということです。動線の中で、足に引っ掛かるものはないかとか、ベッドの横に車いすを置けばそれが邪魔になって逆に大きな怪我になるということもあります。ご家族には、しっかりご相談して取り組みに対してご了承いただきながら最善を尽くすというふうに進めていただければと思います。

先ほどのお花の話ですが、ご理解できる方にはきれいな花なのです。そうでない方もおられます。しかし、このような取り組みをされているのはすごいことであり、今までの生活の継続ということでは当然のことです。 (知見者)

⇒前回知見者がおっしゃられたように、29名いらっしゃれば29通りのケアと要望がありますので、できないことはできないと申し上げますが、できることは積極的に対応していきたいと思えます。

⑥ケアマネさんから体重が10kg増えたと連絡あってびっくりしました。ご飯はたっぷり盛られていますか？

ご飯を減らすと言われて心配しています。 (利用者家族)

⇒普通に一膳なので、150～180gです。年齢と身長から計算された一人一人の必要エネルギーというのがありますが、施設で提供される食事のカロリーが1600kcalあり、必要エネルギーを上回っているため体重が増えてきているということです。そのため、消費エネルギーを上げ、主食を少し減らして摂取カロリーを少し下げることにより現状維持か減量を考えているところです。ご自宅におられるとちょっとした段差があったり、外に出られる機会もあり、使われる筋力も違ってきます。施設内では、バリアフリーで平坦な場所が多く消費されるエネルギー量が少なくなるかと思えます。今後の経過を見ていきたいと思えます。

⑦介護職員からひと言

理念の「その人らしく過ごす」というのは共感できるので、こちらから押し付けるのではなく本人様を尊重してやっていきたいと思えます。

⑧民生委員さんにお力添えお願いしたいのですが、8月にできるかわかりませんが、駐車場で、地域の方々にも参加していただき、「踊り」であるとか「太鼓」あるとか披露していただき地域の方々の出し物を見せていただくというイベントを考えております。そのような団体やグループがございましたら是非ともご紹介いただけたらと思えます。 (統括マネジャー)

コミュニティに掲示板がありますので、案内など掲示するようにします。「ふるさと祭り」に平岡北小学校のこの地域も参加しています。 (民生委員)

⑨新しい施設なので家族会はできていないと思えますが、フロアごとの家族さんとの交流の場があってもいいのではないかと思えます。お誕生会があったら家族さんも入れて、もう少し交流の場があってもいいかと思えます。(利用者家族)
⇒私共の施設も2年目に入りましたので家族会を発足いたしますので、きっかけ作りにご協力をお願いします。どんどんご意見言っていただけるような家族会にしていきたいと思えます。

(5) 最後に

貴重なご意見等賜り有難うございました。

いただいたご意見等を活かし、地域に愛され地域とともに入居者の望むサービス

の提供に取り組んで参ります。今後ともよろしく願いいたします。

以上

次回は7月29日開催予定